

農業用ダム見学ツアー

農業用ダム見学ツアー

柏崎周辺農業水利事業所
調査設計課

10月1日(日)に、柏崎市が企画した「農業用ダム見学ツアー」において、柏崎市からの依頼を受け、柏崎周辺農業水利事業所において造成した後谷ダム・栃ヶ原ダム、造成中の市野新田ダムの説明を行うため、ツアーに同行しました。

このツアーは、農地を渇水から守る農業用ダムを知ってもらおうと、農業用ダムを「見て」「知って」「ふれあって」をコンセプトに柏崎市が昨年に引き続き企画したもので、今回は柏崎市・刈羽村在住の方のみを対象としたイベントです。

9:30に柏崎市役所で受付を行い、10時に柏崎市役所を出発する予定でしたが、天気は快晴で、絶好の見学日和となったこと、また、イベントを楽しみにしていた参加者が多いようで、受付開始時間前に到着する方がほとんど。予定より少し早めに出発することになりました。



バスには所長が同乗し、車内で事業概要説明を行い、併せて見学するダムの概要や特徴などを紹介し、見学前に各ダムの知識を蓄えてもらいます。

最初に後谷ダムを見学しました。

取水棟付近で、車内で説明したダムの概要を現場でおさらい、放流施設や堤体を見学しました。

管理棟では、管理機器を見学するとともに、柏崎土地改良区の職員よりダム管理に関する説明を行っていただきました。



堤体の上を歩きました



改良区職員によるダム管理に関する説明

参加者からは、「ダムができる前は、コマツの重機のテストコースがあったよね。」と工事開始前の状況を知っている方もおられ、「仏壇屋の敷地もありましたよね。」と返すと、「確かにあったねー。」と懐かしそうに話をしてくれました。

後谷ダムに別れを告げ、自然体験施設「ゆうぎ」で休憩した後、昼食会場であるシーユース雷音にて昼食をとりました。



続いて、市野新田ダムを目指します。

予定より少し早く市野新田ダムに到着。市野新田ダムは、運良く盛立作業を行っていました。

工事概要を説明した後、ダム情報室にて、堤体盛立材のサンプルに触れたり、ダムを訪れた記念として、実際にリップラップ材として使用される石に名前やメッセージを書いたりしてもらいました。

また、施工者の案内のもと、ダム堤体に近い位置で、施工状況を見学しました。



市野新田ダムの工事概要説明中



見学記念として、リップラップ材にメッセージを書き込みます。

なお、実施中のスタンプラリーイベントは、プレミアムカードの枚数が少なくなってきた情報が発信されているためか、現場周辺で一般の方をよく見かけました。

市野新田ダムの見学を終え、最後の栃ヶ原ダムを目指します。

放流棟に到着し、放流棟内でダム・設備の概要を説明した後、監査廊通路で計測機器の説明、プラムライン室にてプラムラインの説明を行い、監査廊階段へ。

今回は年配の方が多く、25名中20名程度の参加者が180段の階段を登りました。

階段登りを断念した方はバスにて、天端で合流。その後、堤体天端、取水設備を見学しました。



かなりしんどい(;_;))

これで、柏崎市内の全ての農業用ダムを見学。

帰りは、栃ヶ原ダムのダムカード配布場所である「じょんのび村」にて休憩。売店には新米も売られており、お土産として購入している方もおられました。

柏崎市役所に到着し、見学ツアーは終了。

参加者は満足そうな表情で帰路につきました。



少し疲れました

柏崎ダムスタンプラリーは、プレミアムカード在庫が無くなったため、10月5日を以て終了しています。